

平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ  
 コード番号 2461 URL <http://www.fancs.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 柳澤 安慶  
 (氏名) 杉山 紳一郎

TEL 03-5766-3530

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	10,298	31.6	1,563	18.1	1,605	16.7	1,239	57.0
23年12月期第3四半期	7,827	—	1,324	—	1,374	—	789	—

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 1,234百万円 (—%) 23年12月期第3四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	13,152.84	12,879.58
23年12月期第3四半期	8,302.16	8,033.46

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	8,795	5,782	64.8	60,893.63
23年12月期	7,642	4,978	64.2	51,741.09

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 5,696百万円 23年12月期 4,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	2,200.00	2,200.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	2,400.00	2,400.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,781	20.7	1,801	4.6	1,855	3.7	1,389	41.0	14,768.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期3Q	107,790 株	23年12月期	106,590 株
24年12月期3Q	14,239 株	23年12月期	11,763 株
24年12月期3Q	94,220 株	23年12月期3Q	95,097 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の4ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興などにより一部内需に改善の兆しが見えるものの、欧州の財政不安、新興国の成長鈍化等の海外要因により、景気の先行きは不透明な状況にあります。

このような経済状況のもとで、当社グループの主要事業であるインターネットマーケティングサービス分野では、スマートフォンやタブレット端末等の普及や、高速なデータ通信環境の整備により、消費者のインターネット利用シーンはますます広がりを見せており、企業によるインターネットを活用したマーケティングへの取り組みは今後さらに拡大していくものと予測されます。

当第3四半期連結累計期間は、スマートフォンへの対応を強化し、当社グループサービスの利用企業拡大やパートナーサイトとの関係強化を図ってまいりました。また、広告主のグローバル化を見据え、海外の広告配信ネットワークとの提携を中心に進めるため、株式会社アドジャポンを設立、さらに、パートナーサイトの収益機会の拡大を促進するため、株式会社セルフエンプロイドを設立致しました。また、2012年7月にスマートフォンのアプリ情報を提供するメディアを運営する株式会社ミートラボを買収致しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,298,571千円(前年同期比131.6%)となりました。また、営業利益は1,563,777千円(前年同期比118.1%)、経常利益は営業外収益に受取利息を39,945千円計上したこと等により1,605,028千円(前年同期比116.7%)となり、四半期純利益は特別利益に投資有価証券売却益を460,000千円計上、特別損失に投資有価証券売却損を72,815千円及び投資有価証券評価損を39,176千円計上したこと等により1,239,263千円(前年同期比157.0%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① パソコン向けアフィリエイト広告サービス

主力サービスでありますアフィリエイト広告サービスのうちパソコン向けアフィリエイト広告サービス「エーハチネット」を提供しております。当第3四半期連結累計期間においては、各種キャンペーンや広告主に向けて費用対効果を高めるコンサルティング活動を行いました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,110,501千円(前年同期比16.1%増)、全社費用控除前の営業利益は1,627,737千円(前年同期比13.0%増)となりました。

#### ② モバイル向けアフィリエイト広告サービス

主力サービスでありますアフィリエイト広告サービスのうちモバイル向けアフィリエイト広告サービス「モバハチネット」及びフィーチャーフォン向け広告サービス「アドカボ」並びにスマートフォン向け広告サービス「ネンド」等を提供しております。なお、「アドカボ」につきましては、2012年6月末を持ちましてサービスを終了しております。当第3四半期連結累計期間においては、ネンドの売上が順調に推移しました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,416,048千円(前年同期比61.8%増)、全社費用控除前の営業利益は523,228千円(前年同期比47.9%増)となりました。

#### ③ 自社媒体事業

広告収入を収益モデルとした自社媒体の運営を行っております。当第3四半期連結累計期間においては、株式会社リアスの売上がフィーチャーフォン向け広告を中心に減少致しましたが、当第3四半期連結会計期間より株式会社ミートラボを連結子会社としており、その売上が上乗せされました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は316,181千円(前年同期比18.5%増)、全社費用控除前の営業損失は67,574千円(前年同期の営業利益は70,904千円)となりました。

#### ④ その他

他社媒体広告販売等を展開しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は455,839千円(前年同期比142.9%増)、全社費用控除前の営業利益は45,461千円(前年同期比89.4%増)となりました。

○ 報告セグメント別の売上高の内訳

セグメントの名称	平成24年12月期第3四半期		平成23年12月期第3四半期		平成23年12月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
パソコン向け アフィリエイト広告サービス	6,110,501	59.3	5,261,750	67.2	7,038,260	66.5
モバイル向け アフィリエイト広告サービス	3,416,048	33.2	2,111,682	27.0	2,840,614	26.8
自社媒体事業	316,181	3.1	266,869	3.4	434,553	4.1
その他	455,839	4.4	187,630	2.4	277,273	2.6
総売上高	10,298,571	100.0	7,827,933	100.0	10,590,702	100.0

なお、主力サービスであるアフィリエイト広告サービスにおける当第3四半期末の利用広告主数(稼働広告主ID数)、参加メディア数(登録パートナーサイト数)は、下記のとおりであります。

サービス	区分	平成24年12月期 第3四半期	平成23年12月期
パソコン向け アフィリエイト広告サービス 「エーハチネット」	稼働広告主ID数	2,262	2,195
	登録パートナーサイト数	1,300,197	1,165,584
モバイル向け アフィリエイト広告サービス 「モバハチネット」及び「ネンド」	稼働広告主ID数	1,289	1,360
	登録パートナーサイト数	219,475	191,369
当社 アフィリエイト広告サービス 合計	稼働広告主ID数	3,551	3,555
	登録パートナーサイト数	1,519,672	1,356,953

[アフィリエイト広告サービスの状況に関する定性的情報等]

モバイル向けアフィリエイト広告サービスに含めておりました「アドカボ」につきましては、2012年6月末日を持ちましてサービスを終了しておりますので、本表からは除外しております。平成23年12月期末につきましても遡及修正しております。

当第3四半期末における、パソコン向けアフィリエイト広告サービス「エーハチネット」の状況は、利用広告主数が2,262社、参加メディア数が1,300,197サイトとなりました。一方、モバイル向け同サービス「モバハチネット」及び「ネンド」においては、利用広告主数の合計が1,289社、参加メディア数の合計が219,475サイトという結果になりました。当第3四半期末における両サービスを合わせた利用広告主数は3,551社(前期末比99.9%)、参加メディア数は1,519,672サイト(前期末比112.0%)になっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ1,152,717千円増加し、8,795,241千円となりました。主な増加要因としましては、投資有価証券が1,494,723千円(前連結会計年度末は1,986,451千円)と491,728千円減少した一方、現金及び預金が3,278,657千円(前連結会計年度末は2,848,772千円)と429,885千円増加、売掛金が1,777,036千円(前連結会計年度末は1,242,012千円)と535,023千円増加したことによるものであります。

(負債)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ348,736千円増加し、3,012,413千円となりました。主な増加要因としましては、未払法人税等が237,064千円(前連結会計年度末は469,206千円)と232,142千円減少した一方、買掛金が1,936,278千円(前連結会計年度末は1,523,877千円)と412,401千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ803,980千円増加し、5,782,828千円となりました。主な増加要因としましては、自己株式が1,514,562千円(前連結会計年度末は1,266,264千円)と248,297千円増加した一方、利益剰余金が5,066,224千円(前連結会計年度末は4,035,580千円)と1,030,644千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年8月3日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、これらの会計基準等を適用したことによる影響はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,848,772	3,278,657
売掛金	1,242,012	1,777,036
有価証券	1,097,353	1,653,399
その他	150,924	225,958
貸倒引当金	△51,613	△44,160
流動資産合計	5,287,449	6,890,892
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,369	45,605
減価償却累計額	△11,734	△14,980
建物及び構築物(純額)	18,635	30,625
工具、器具及び備品	167,102	150,239
減価償却累計額	△126,950	△115,867
工具、器具及び備品(純額)	40,151	34,371
リース資産	7,891	7,891
減価償却累計額	△7,891	△7,891
リース資産(純額)	—	—
有形固定資産合計	58,786	64,997
無形固定資産		
のれん	34,233	46,274
その他	110,028	128,594
無形固定資産合計	144,261	174,868
投資その他の資産		
投資有価証券	1,986,451	1,494,723
その他	174,828	174,382
貸倒引当金	△9,254	△4,622
投資その他の資産合計	2,152,025	1,664,483
固定資産合計	2,355,074	1,904,349
資産合計	7,642,523	8,795,241

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,523,877	1,936,278
短期借入金	20,000	—
未払法人税等	469,206	237,064
賞与引当金	59,402	41,444
ポイント引当金	176,040	156,619
その他	284,830	497,310
流動負債合計	2,533,357	2,868,717
固定負債		
長期預り保証金	130,318	143,695
固定負債合計	130,318	143,695
負債合計	2,663,676	3,012,413
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	954,380	960,380
資本剰余金	1,206,330	1,212,330
利益剰余金	4,035,580	5,066,224
自己株式	△1,266,264	△1,514,562
株主資本合計	4,930,026	5,724,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△23,574	△27,712
その他の包括利益累計額合計	△23,574	△27,712
新株予約権	72,395	83,044
少数株主持分	—	3,123
純資産合計	4,978,847	5,782,828
負債純資産合計	7,642,523	8,795,241



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,827,933	10,298,571
売上原価	5,230,596	7,006,739
売上総利益	2,597,337	3,291,832
販売費及び一般管理費	1,273,068	1,728,054
営業利益	1,324,269	1,563,777
営業外収益		
受取利息	43,712	39,945
受取配当金	33	1,527
投資有価証券売却益	4,931	332
その他	2,366	1,612
営業外収益合計	51,044	43,417
営業外費用		
支払利息	211	34
自己株式取得費用	—	496
投資有価証券売却損	—	1,171
その他	187	463
営業外費用合計	399	2,166
経常利益	1,374,914	1,605,028
特別利益		
投資有価証券売却益	—	460,000
その他	4,040	2,599
特別利益合計	4,040	462,599
特別損失		
固定資産除却損	3,059	—
投資有価証券売却損	—	72,815
投資有価証券評価損	7,721	39,176
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,500	—
特別損失合計	16,280	111,992
税金等調整前四半期純利益	1,362,674	1,955,636
法人税、住民税及び事業税	555,040	681,499
法人税等調整額	18,116	35,013
法人税等合計	573,157	716,513
少数株主損益調整前四半期純利益	789,517	1,239,122
少数株主損失(△)	—	△140
四半期純利益	789,517	1,239,263

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	789,517	1,239,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,215	△4,137
その他の包括利益合計	△22,215	△4,137
四半期包括利益	767,301	1,234,984
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	767,301	1,235,125
少数株主に係る四半期包括利益	—	△140

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年2月10日の当社取締役会の決議に基づき自己株式として普通株式661株を取得、また平成24年5月11日の取締役会の決議に基づき自己株式として普通株式を1,815株取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が248,297千円増加しております。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パソコン向 けアフィリエイト 広告サービス	モバイル 向けアフィリエイト 広告サービス	自社媒体 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	5,261,750	2,111,682	266,869	7,640,303	187,630	7,827,933	—	7,827,933
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	544	—	2,325	2,870	—	2,870	△2,870	—
計	5,262,295	2,111,682	269,195	7,643,173	187,630	7,830,804	△2,870	7,827,933
セグメント利益	1,440,550	353,653	70,904	1,865,108	24,002	1,869,110	△564,841	1,324,269

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他社媒体広告販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結会計期間(自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「自社媒体事業」において、株式会社リアラスの株式を100%取得し、子会社化したことにより、当第3四半期連結会計期間においてのれんが37,345千円発生しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パソコン向 けアフィリエイト 広告サービス	モバイル 向けアフィリエイト 広告サービス	自社媒体 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	6,110,501	3,416,048	316,181	9,842,731	455,839	10,298,571	—	10,298,571
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,682	15,209	36,990	58,882	526	59,408	△59,408	—
計	6,117,184	3,431,257	353,172	9,901,614	456,365	10,357,980	△59,408	10,298,571
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	1,627,737	523,228	△67,574	2,083,391	45,461	2,128,852	△565,074	1,563,777

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他社媒体広告販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結会計期間(自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「自社媒体事業」において、株式会社ミートラボの株式を85.5%取得し、子会社化したことにより、当第3四半期連結会計期間においてのれんが18,571千円発生しております。